

選考結果総括表

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(国)農業・食品 産業技術総合 研究機構	副理事長	中谷 誠	67	H30.4.1	農林水産省農林水産 技術会議事務局研究 統括官 法政大学生命科学部 非常勤講師 [OB]	生駒 吉識	60	(国)農業・食品産業 技術総合研究機構理 事	応募総数 12名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(3名) 優先順位を付した情報 を踏まえ、任命権者が 選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構役員名簿新旧対照表

現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日	
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢			前歴
理事長	久間 和生	76	H30.4.1	※1	R8.3.31	三菱電機(株)代表執行役副社長 総合科学技術・イノベーション会議議員				農林水産大臣	
副理事長	中谷 誠	67	H30.4.1	※2	R8.3.31	農林水産省農林水産技術会議事務局研究統括官 法政大学生命科学部非常勤講師 【公募】	生駒 吉識	60	(国)農業・食品産業技術総合研究機構本部企画戦略本部長 (国)農業・食品産業技術総合研究機構理事 【公募】	理事長	R8.4.1
理事	白谷 栄作	65	H30.10.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究部門長				理事長	
理事	石黒 裕規	54	R6.4.1	2	R8.3.31	林野庁国有林野部管理課長 【役員出向】				理事長	
理事	山田 広明	60	R6.4.1	2	R8.3.31	農林水産省農林水産技術会議事務局研究総務官 (国)農業・食品産業技術総合研究機構本部総括執行役(スマート農業制度担当) 【役員出向】				理事長	
理事	鈴木 孝子	58	R6.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構中日本農業研究センター所長				理事長	
理事	西田 智子	61	R6.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構西日本農業研究センター所長				理事長	
理事	中川路 哲男	67	R4.4.1	2	R8.3.31	三菱電機(株)主席技監 (国)農業・食品産業技術総合研究機構基盤技術研究本部農業情報研究センター長(任期付研究員)				理事長	

理事	森田 敏	63	R6.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センター所長 (国)農業・食品産業技術総合研究機構NARO開発戦略センター長(任期付研究員)				理事長	
理事	湯川 智行	65	R4.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター所長 (国)農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門所長(任期付研究員)				理事長	
理事	生駒 吉識	60	R6.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構本部企画戦略本部長				理事長	
理事	井手 任	65	R4.4.1	2	R8.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構本部総括調整役兼管理本部長 (国)農業・食品産業技術総合研究機構本部管理本部長(任期付研究員)				理事長	
監事	中根 宏行	63	H30.6.27	- ※3	R8.6 (見込)	(株)三井住友銀行本店上席調査役 SMBCコンサルティング(株)執行役員企画部長				農林水産大臣	
監事	加藤 剛	57	R5.7.1	- ※3	R8.6 (見込)	農林中央金庫営業第五部長 農林中央金庫営業企画部参事役				農林水産大臣	
監事	増井 国光	57	R3.6.23	- ※3	R8.6 (見込)	農林水産省大臣官房参事官兼農林水産技術会議事務局付 【役員出向】				農林水産大臣	

次期中長期目標期間:令和8年4月1日から令和15年3月31日まで。

※1 理事長の任期は、中長期目標の期間の4年目末日となる、令和12年3月31日まで。

※2 副理事長の任期は、理事長の任期と対応する。

※3 監事の任期は、現理事長の任期の末日(令和8年3月31日)を含む事業年度についての財務諸表承認日まで。

(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構副理事長選任理由

本法人の使命は、農業及び食品産業に関する技術の向上、生物系特定産業（農林水産業、食品産業等）技術の高度化及び優良種苗の生産流通等に寄与することを目的としている。

そうした組織にあって、本ポストには、理事長を補佐して法人の業務を掌理し中長期計画の推進等法人運営全般に関する業務を担い、特に研究開発業務全般、食料安全保障の確保・強化、AI と農業の融合の推進、組織内外との連携の徹底、行政との連絡・調整の統括等の業務を的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、12人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任と認められた者2人を理事長に提示し、これに基づき、農林水産大臣との協議を経た上で、理事長が生駒吉識氏を選任したところである。

任命理由は、これまで当該機構において幅広い経験と知見を有しており、当該機構の組織を知悉している。また、現職理事としてこれまでの研究実績も申し分ないほか、これまでの当該機構の改革を導いてきている。さらに、当該機構の運営の抱負が適切であり、法人の運営全般を全うする情熱を持っていることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものであり、理事長及び農林水産大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【農林水産省】

- ・ 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・ 大学教授 3名
- ・ 公認会計士 1名
- ・ ジャーナリスト 1名

計 5名